



《みんななかよし》

★「子育てひろば」や「なかよしひろば」では、安全のため生後1か月を過ぎた未就園児のお子様を参加対象としています。



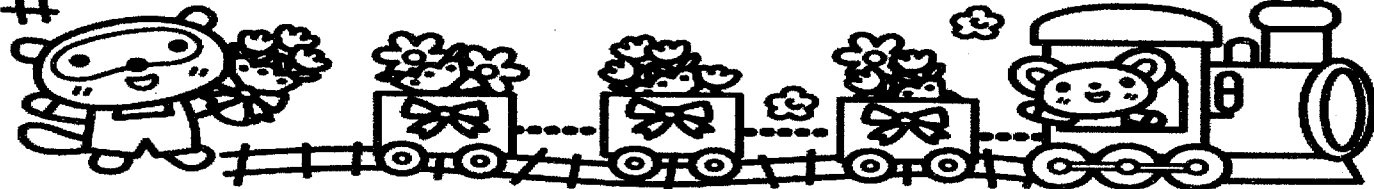
地域の皆様、こんにちは！

双葉保育園子育て支援センター「子育てひろば」では、地域の皆様にあそびに来ていただき、お子様と一緒に楽しく過ごしていただく為に、親子ふれあいあそびやリズムあそび、簡単な製作あそび、絵本の読み聞かせなどのいろいろなあそびを行っています。

同じ年齢の子ども達とあそばせたい！子育ての話が出来る友だちが欲しい！

などと思っていられるお父さん・お母さん、「子育てひろば」にあそびにいらして、お子様と一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。

※毎月第1・3週…ひれふりランド、第2・4週…浜玉町農村環境改善センターで火曜日に行っています。 ※参加費無料です。

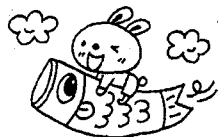


おねがい

★「子育てひろば」にあそびに来られる際は、事前に体温を計測(親子共)してあそびに来られてください。また、お子様の体調が悪い場合は利用を控えていただきますようご協力をお願いいたします。

★感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ等)の状況によっては、内容の変更等があるかもしれません。詳細は携帯掲示板「はなまる連絡帳」または「双葉保育園ホームページ」に掲示いたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

※裏面に携帯掲示板、ホームページのアドレス・QRコードを掲載しています。



★スタンプこいのぼり作り★

5月2日(火)

時間：10:00~11:30

場所：ひれふりランド1階・和室

子ども達が“元気にすくすく育ちますように”と願いながら…パタパタ、ポンポンとスタンプあそびや手形を取って、オリジナルのこいのぼりを作りましょう。



〈いずれも問い合わせ先：双葉保育園(担当・岡崎) 浜玉町浜崎 TEL56-8385〉

★子育てひろば★

★お茶の時間がありますので、水筒をお持ちください。

★フワフワふうせんあそび★

5月9日(火)

時間：10:00~11:30

場所：浜玉町農村環境改善センター
(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)

ふわふわ…ポーン！ぶにゅぶにゅ！
ふうせんの感触っておもしろいですね。
つかんだり、たたいたり、追いかけてりして、お子さんと一緒にふうせんあそびを楽しみましょう。



★積んであそぼう！★

5月16日(火)

時間：10:00~11:30

場所：ひれふりランド1階・和室

手作りブロック、カップなどを使って、ひとつひとつ積み上げるあそびを楽しんでみましょう。



★親子で作ってあそぼう★

5月20日(土)

時間：9:30~12:00

場所：双葉保育園

対象：2歳以上の未就園児親子

先着：5組

少年山荘の山田祐・恭子先生より『ゴムで走る自動車作り』を教えてくださいます。出来上がったら、みんなで遊戯室で走らせてあそびましょう。



5月1日(月)~11日(木)までに双葉保育園(56-8385)へ御連絡ください。

なお、双葉保育園年長児親子と一緒に参加します。
★駐車場は、双葉保育園駐車場を御利用ください。

申し込みについて

★輪っかあそび★

5月23日(火)

時間：10:00~11:30

場所：浜玉町農村環境改善センター
(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)

いろいろな大きさの輪っかを使って、くぐったり転がしたり、輪投げをしたりしてあそんでみましょう。





双葉保育園子育て支援センターからのお知らせ

●なかよしひろば●

☆「子育てひろば」以外の毎週月・水～金曜日 10時～15時、火曜日 13時30分～16時30分、土曜日 8時30分～13時30分まで保育園のなかよしルームや園庭であそんだり、保育園にあるおもちゃや遊具を利用してあそびます。



※ご利用の際は、事前に電話にてお問い合わせください。

●園庭開放●

☆月～金曜日10時～15時まで行っています。
“保育園の固定遊具であそばせたい！”と
思っているお父さん、お母さん、
あそびにおいでください。



●子育て相談●

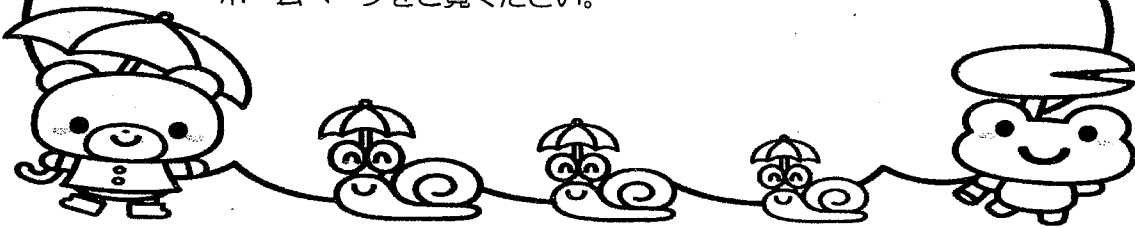
☆月～金曜日の9時～17時、土曜日の9時～14時まで開設していますので、ご遠慮なく電話で相談させていただきます。



★令和5年度の一時預かり保育は、昨年引き続き「休止」いたします。御了承ください。

☆6月の子育てひろばのおしらせ☆

- ・6日(火)「紙コップでカタツムリ」
 - ・13日(火)「ふれあいっこだ～いすき」
 - ・20日(火)「いろんな車であそぼう」
 - ・27日(火)「さわってノドキ」を予定しています。
- ※詳細は、次回の「みんななかよし」または、双葉保育園ホームページをご覧ください。



◎はなまる連絡帳
<http://h-futaba.renrak.mobi/>

◎双葉保育園ホームページ
<http://www.futabahoikuen.jp/>



☆幼少期から育みたい言葉の使い方☆

幼児期は言葉で自分の気持ちを表現したり、人と言葉を伝え合ったりするなど、さまざまな体験を通して、言葉を豊かにする時期です。いろいろな言葉でたくさん話しかけてください。

◆人とのかかわりの中で身につく言葉◆

子どもはおとなの言葉をまねしたり、あそびの中に取り込んだりして、言葉を使うようになります。言葉のやりとりを重ねることで、子どもたちは自分の気持ちを伝えようとします。そして、相手が言葉で答えることを通して言葉の使い方を身につけていきます。子どもの言葉に耳を傾けて、言葉を返すことが大切です。



「いいよ」も「いや」も

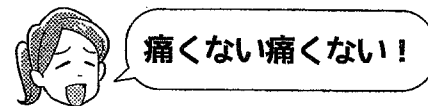
子どもの大切な気持ち

幼児期の子どもが、おもちゃを貸してといわれて「いや」と断ることがあります。子どもは、いつもあそんでいるおもちゃを自分のものと感じるので、これは当たり前のことです。無理に「いいよっていいよね」と言うと子どもは気持ちを認めてもらえなかったと感じることがあります。まずは「まだ使っているんだね」と受け入れる言葉をかけ、その後「仲良くあそぶにはどうしたらいい？」と話してみましょう。
子どもは気持ちを受け入れてもらう経験を通じて、自分と他者の気持ちの違いに気づき、少しずつ歩み寄れるようになります。

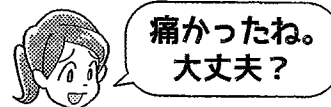
子どもに寄り添い、気持ちを動かす言葉かけ



転んで痛いと言っている時



受け入れる言葉に

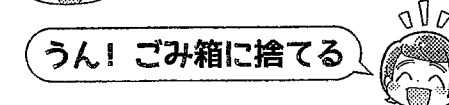
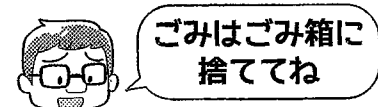


◎痛かったのに否定されたと思う子もいます。受け入れる言葉をかけてみてください。

床にごみをばい捨てした時



具体的に指示する言葉に



◎疑問形で叱ると伝わらないことも。してほしいことを指示してみてください。



(株)少年写真新聞社発行 2023年「ほけん ニュース」5月号(第471号)付録より掲載